

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

平成18年第41週 平成18年10月9日(月)～平成18年10月15日(日)

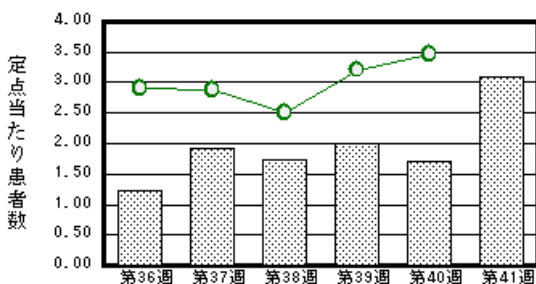
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

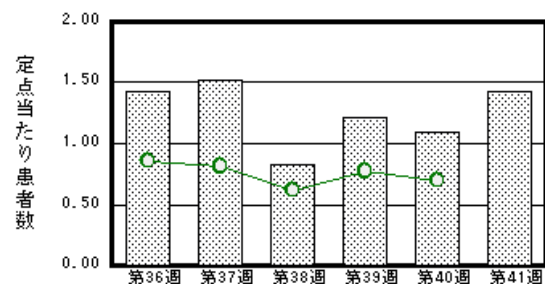
## 注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎 (71名) 突発性発疹 (33名) 手足口病 (20名)  
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (10名) 咽頭結膜熱 (7名)
- 【感染性胃腸炎】患者報告数が増加しました(39名 71名)。これからノロウイルス感染症等の流行時期ですので、手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは、佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kansennseihp/tem.html>
- 【腸管出血性大腸菌感染症】佐賀中部保健福祉事務所管内で1名(O157)の届出がありました。手洗いや食材の加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp/o157/o157.html>

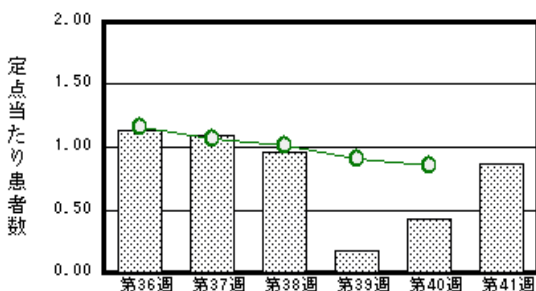
感染性胃腸炎



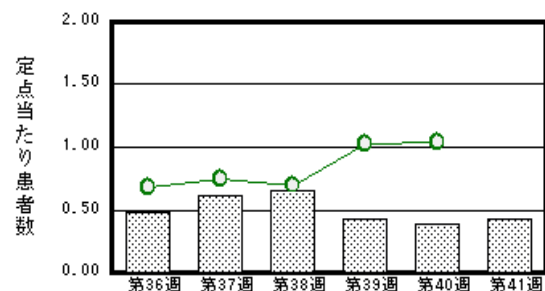
突発性発疹



手足口病



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報 (DWR) 2006年第39週号 (9月25日～10月1日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第39週 > 水痘の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< 流行性耳下腺炎 > 2006年第39週までの累積報告数は163,678と、2005年の同時期を大きく上回っており、2002年以降では最多である
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2006/07シーズン / エコーウイルス18型2006年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2006年
・ 速報	平成18年度 (2006/07シーズン) インフルエンザワクチン株の選定経過
・ 海外感染症情報	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.idsc.nih.go.jp>

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

## 全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	
患者 (住所地)	1名(高校生男性) (佐賀中部保健福祉事務所管内)	
無症状病原体保有者	0名	
感染原因・感染経路	不明	
平成18年届出累計	17件77名 (今週0件1名)	
平成17年	同 期	28件53名
	届出累計	31件59名

10月10日プレスリリース分関連

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成18年第41週

平成18年10月9日 (月) ~ 平成18年10月15日 (日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第40週)
		インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)						
小児科 (23)	RSウイルス感 染症							1 0.04	109 0.04
	咽頭結膜熱		3 1.00	4 1.00			7 0.30	2 0.09	905 0.30
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	2 0.25	6 2.00		1 0.33	1 0.20	10 0.43	9 0.39	3090 1.04
	感染性胃腸炎	13 1.63	37 12.33	6 1.50	4 1.33	11 2.20	71 3.09	39 1.70	10319 3.46
	水痘		2 0.67		1 0.33	1 0.20	4 0.17	9 0.39	1636 0.55
	手足口病		9 3.00	11 2.75			20 0.87	10 0.43	2545 0.85
	伝染性紅斑	3 0.38	1 0.33			1 0.20	5 0.22	3 0.13	687 0.23
	突発性発しん	7 0.88	11 3.67	9 2.25		6 1.20	33 1.43	25 1.09	2090 0.70
	百日咳								35 0.01
	風しん								5 0.00
	ヘルパンギーナ	1 0.13				2 0.40	3 0.13	1 0.04	484 0.16
	麻しん (成人 麻しんを除く)								8 0.00
流行性耳下腺炎		2 0.67	1 0.25			3 0.13	2 0.09	2985 1.00	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								4 0.01
	流行性角結膜炎	1 0.50					1 0.25		555 0.90
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								6 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17		11 0.02
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00					2 0.33	11 1.83	244 0.55
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								10 0.02
	成人麻しん								1 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たりの患者数

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成18年第41週 平成18年10月9日(月)~平成18年10月15日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
0~5ヶ月		0~5ヶ月								2						0~5ヶ月								
6~11ヶ月		6~11ヶ月		1		14		4		22						6~11ヶ月								
1歳		1歳		1	2	14	1	6	1	9			1		2	1歳					1			
2歳		2歳		1		8	2	5					1			2歳					1			
3歳		3歳			1	7		2								3歳								
4歳		4歳			3	7		3								4歳								
5歳		5歳		2	2	6			1							5歳								
6歳		6歳		1	1	1	1		1				1		1	6歳								
7歳		7歳			1	1			1							7歳								
8歳		8歳		1		2										8歳								
9歳		9歳							1							9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳				4										10歳~14歳								
15歳~19歳		15歳~19歳														15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上				7										20歳~29歳								
30歳~39歳																30歳~39歳		1		1				
40歳~49歳																40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		7	10	71	4	20	5	33			3		3	合計		1		1	2			
前期計		前期計	1	2	9	39	9	10	3	25			1		2	前期計					11			
当期間/前	***	当期間/前		3.5	1.11	1.82	0.44	2	1.67	1.32	***	***	3	***	1.5	当期間/前	***	***	***	***	0.18	***	***	
増減数		増減数	-1	5	1	32	-5	10	2	8			2		1	増減数		1		1	-9			

\*\*\*は前期計が"0"のとき

